

「言いたいけど、言えなかった」職場体験を、生成AIが安心して発信できる形に。

退職者・現職者の職場体験を、生成AIが権利侵害・個人特定につながるおそれのある表現を指摘。在籍確認済みの投稿と企業の反論機会を両立し、労働市場の情報非対称性の解消を目指します。

率直な職場情報が「言えない」構造

！ 訴訟リスクで発信できない

発信者情報開示請求などの訴訟リスクを懸念し、率直な体験の投稿をためらってしまう。

? 匿名口コミへの信頼性不足

匿名性の高さゆえに、事実確認が難しい投稿や感情的な表現が混在しやすい。

× 企業側に反論の場がない

企業が根拠を示して反論する公式な場が乏しく、一方的な評価が独り歩きしやすい。

「TrustScope」の4つの特長



生成AIによる表現チェック

生成AIが権利侵害・個人特定のおそれのある表現を検出し注意喚起。文章の確定は投稿者自身が行う。



オンライン本人確認（eKYC）

在籍が確認できた方の投稿のみを掲載し、なりすましのない投稿を実現する。



カウンターノート

企業が証拠を添えて公式回答を無料で投稿できる、対話の場を用意する。



6軸評価

給与・待遇からハラスメント対応まで、6つの軸で職場を多面的に評価できる。

サービスの仕組み

1

口コミ投稿

退職者・現職者が6軸評価と体験を記入



2

AIが表現をチェック

権利侵害・個人特定のおそれを指摘



3

在籍確認のうえ掲載

eKYCで確認できた投稿のみ掲載



4

企業が回答

カウンターノートで公式回答を投稿

6軸評価

給与・待遇

ワークライフバランス

風通し・コミュニケーション

法令遵守・ハラスメント対応

成長・キャリア機会

やりがい・裁量感

ご利用方法・料金

提供開始	2026年9月15日（オープンβ） / 2026年10月15日（正式リリース予定）
対象	企業での就業経験がある方（退職者・現職者）
料金	口コミ閲覧は有料プラン（月額500円〜）
サービスURL	https://trustscope.jp （オープンβ開始時に公開）

オープンβ期間中に口コミを投稿された方は、口コミ閲覧が2年間無料になります。